



佐藤 剛史 議員

質問
市内におけるごみの問題点について

答弁
住民の皆様のご意見を伺いながら必要な対応を取っていく

佐藤議員の質問動画



議員
放置されたごみ等を地元の方々がご厚意で片づけをしてもらっている現状があるが、外国人の方々が多く居住する自治区のごみ集積所におけるトラブルについてはどのように把握しているのか。

保健衛生部長

地域の方々から情報をいただき把握に努めている。ごみの分別が不十分であることや、収集日が守られないことでごみが回収されない場合、注意喚起のシールをごみに添付し、ごみを出した方への注意喚起を行う。集合住宅の場合、管理者の方へ状況を伝え、入居者に分別等の指導を要請する。さらには市が排出物を調査し、排出者が特定されれば直接指導を行っている。外国人の方に対しては転入手続の際に翻訳した「ごみの出し方」の案内を配布し、分別の徹底をお願いしている。

議員

アパート等の集合住宅の集積所での問題については管理者の責任が大変大きい。管理者については、市外に住んでいる方もいる。アパ

パートのごみ問題における管理者の管理徹底についてはどのように考えているか。

保健衛生部長

アパート等の集合住宅の集積所に関しては、集積所の管理者の所在が市内外にかかわらず、管理者へ状況を伝え、入居者に分別等の指導を含め改善を要請する。

議員

集積所が設置されていないアパートに対する指導は行っているか。

生活環境課長

地域によってはアパートの管理者が近隣の町内会と話し合い共同の集積所を利用している。一方で、地域から相談を受けた際は近隣の集積所の利用状況なども踏まえ、本市の担当課からアパートの管理会社へごみ集積所の設置を依頼し、アパート独自の集積所を設置いただいている。

議員

ごみが捨てられているとそのままだけできないということ、地元の皆様も片づけをしているが限界がある。引き続き粘り強く対応していただきたい。



茂田 信三 議員

質問
令和5年4月
やっと開設！産婦人科

答弁
ながい間お待たせ

茂田議員の質問動画



議員
産婦人科設立について十数年、一般質問などで5回程度行なっているが進捗状況はどうなっているか。

保健衛生部長

以前から議員よりご心配かつご指導いただいた件だが、開院の予定が立った。

議員

何故このような重要なことが、十数年もかかったのか、以前に支援金を5千万円出すようアドバイスをした。そのように募集したら直ちに応募者が2名あったではないか、無駄なお金を使うならこのように使えば異論はない。いつオープンするのか、場所はどこか。

保健推進課長

来年の4月開院予定で、場所は常総市の南部である。

議員

条件はどうか。

保健推進課長

(最低)10年間は開業する。また、金額の5千万円を市から補助する。

議員
ある程度前から開院など周知しておいた方がよい。

これも合併から一貫して一般質問で繰り返し行った、きぬ医師会に併設する小児科の補助についてはどうか。

保健衛生部長

市から年間きぬ医師会の小児科へ6百万円の補助金を出している。

議員

毎回要望している小児科の土曜日診療はどうなっているか。

保健推進課長

月曜日から金曜日は午前中から診療し、土曜日は午前中のみ診療している。

議員

月曜日から土曜日診療ということと聞き患者さんも安心していただろう。土曜日休みだと誰も不安である。

市民は、福祉、教育、医療に血税を使うことには誰も大賛成である。



訂正 ※きぬ医師会小児科の診療について、執行部の答弁内容に誤りがありました。正しくは「第2・第4土曜日の午前中のみ診療」です。